

00412

鳥取縣公報

第二百二十七號

火曜日

昭和六年六月二十三日

縣令

◇鳥取縣令第四十二號

大正十二年七月鳥取縣令第三十八號縣社以下神社ニ關スル規程第五章中左ノ通改正ス

昭和六年六月二十三日

鳥取縣知事 神 田 純 一

第四十六條 社司、社掌ノ月俸額表中社司一級百圓トアルヲ九十五圓ニ改ム

附 則

本令ハ昭和六年七月一日ヨリ之ヲ施行ス

本令施行ノ際現ニ左表上欄ノ俸給ヲ受クル社司ハ其ノ下欄ノ俸給ヲ受ク

從前ノ俸給(月額) 改正俸給(月額)

百圓 九十七圓

訓令

鳥取縣訓令甲第九號

大正十年三月鳥取縣訓令第五號公立學校職員年功加俸支給細則中左ノ通改正ス

昭和六年六月二十三日

鳥取縣知事 神田純一

別表ヲ左ノ如ク改ム

(別表)

學校長	教諭	助教諭	舍監	訓導	保母
俸給月額 八十圓以上	俸給月額 六十圓以上	俸給月額 八十圓未滿	俸給月額 六十圓未滿	俸給月額 八十圓以上	俸給月額 六十圓未滿
俸給月額 八十圓未滿	俸給月額 六十圓未滿	俸給月額 八十圓以上	俸給月額 六十圓未滿	俸給月額 八十圓未滿	俸給月額 六十圓未滿

勤續五年以上	勤續十年以上	勤續十五年以上
九六 <small>円</small>	一四四	一九二
七二 <small>円</small>	一〇八	一五六
六〇 <small>円</small>	八四	一二〇
七二 <small>円</small>	一二〇	一六八
六〇 <small>円</small>	八四	一三二
三六 <small>円</small>	七二	九六

附則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

本令ハ昭和六年六月一日以後本令公布ノ日ニ至ル迄ノ間ニ於テ新ニ年功加俸ヲ受クヘキ事由又ハ加俸額異動ノ事由發生シタルモノノ支給額ニ付キ之ヲ適用ス

◆鳥取縣告示第二百二十六號

昭和六年六月產婆名簿ノ取消セシ者左ノ如シ

昭和六年六月二十三日

鳥取縣知事 神田純一

本籍 鳥取縣氣高郡日置谷村大字桑郷一〇七番地

住所 同上

昭和六年六月十日付死亡ニヨリ
島崎米藏ヨリ名簿取消方出願ニ
對シ同年六月十七日取消

島崎 さ い

本籍 鳥取縣岩美郡東村大字陸上六八番屋敷

住所 鳥取縣鳥取市栗谷町四番地一

昭和六年六月十四日付廢業ニ付

名簿取消方出願ニ對シ同年六月

十七日取消

徳田 靜子

鳥取縣告示第二百二十七號

静岡市川邊片羽二四四番地松龍院墓地ハ今回静岡市都市計劃街路事業ノ爲メ埋葬遺骨全部改葬スル
事トナリタルニ付遺族又ハ縁故者ハ昭和六月七月末日迄ニ静岡市川邊松龍院住職へ申出ツヘク若シ
右期限迄ニ何等申出ナキモノハ同寺住職ニ於テ適宜改葬ノ旨照會アリタリ

昭和六年六月二十三日

鳥取縣知事 神田 純一

鳥取縣告示第二百二十八號

左記墓地ハ今回静岡市都市計劃街路事業ノ爲メ埋葬遺骨全部改葬スル事トナリタルニ付遺族又ハ縁
故者ハ昭和六年七月末日迄ニ静岡市寺町三丁目安立寺住職へ申出ツヘク若シ右期限迄ニ何等申出ナ
キモノハ同寺住職ニ於テ便宜改葬ノ旨照會アリタリ

昭和六年六月二十二日

鳥取縣知事 神田 純一

一 静岡市寺町三丁目五二番地ノ一 安立寺墓地

一同 五二番地ノ三 同

一同 五二番地ノ四 同

一同 川邊片羽二七八番地ノ二 同

一同 二七八番地ノ六 同

鳥取縣告示第二百二十九號

當管内ニ於ケル健康保險醫中左記ノ通異動アリタリ

昭和六年六月二十三日

鳥取縣知事 神 田 純 一

新診療所々在 地 舊診療所所在々地 氏 名 異 動 事 項

鳥取市簀原町二六 氣高郡正條村勝見 岡田甚藏 轉 居

鳥取縣告示第二百三十號

縣下日野郡黒坂村大字上菅ニ於テ左記ノ通家畜傳染病發生セリ

昭和六年六月二十三日

鳥取縣知事 神 田 純 一

病 名	畜 類	性	年 齡	發 病 月 日	轉 歸 月 日
氣 腫 疽	牛	牡	二 歲	昭和六年六月十日	昭和六年六月十三日斃死
同	同	同	一 歲	同 年 同 月 十 三 日	同 年 同 月 同 日斃死

鳥取縣告示第二百三十一號

家畜傳染病豫防法第七條ニ依リ左ノ區域内ニ於テ飼養スル生後一ヶ月以上ノ畜牛ニ對シ左ノ通氣腫疽豫防液ノ注射ヲ施行ス依テ右所有者又ハ管理者ハ指定ノ日時及場所ニ其ノ畜牛ヲ牽付注射ヲ受クヘシ

昭和六年六月二十三日

鳥取縣知事 神 田 純 一

注 射 月 日	注 射 場 所	出 場 區 域	牽 付 時
六月二十三日	日野郡黒坂村大字下菅	日野郡黒坂村大字下菅	當日午前八時
六月二十四日	同 郡 同村大字福長	同 郡 同村大字福長	